

「どんなに素晴らしい製品でも、遊技者が着席動機、遊技動機を持たなければ動かない」という考えの下、「人間はあらゆるバイアスの元に思考・行動を決定する」という仮説を立て「バイアス」を表出させ数値化。経験則や外部要因に左右されない客観的な遊技機評価指標の作成を目的とし、諏訪理科大学統計学講師の桜井先生、(有)ノブ・石川氏を中心にプロジェクト化しました。 ※遊技機解析「Analyze」は会員限定の遊技機情報です。



機種名: **押忍！サラリーマン番長**

(大都)

導入予定日: **2014.9.7~**



1店舗あたりの
設置予測

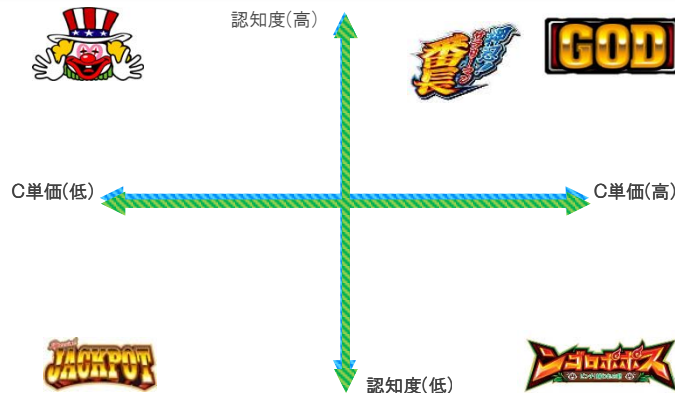
予測設置台数:

12.5台

推奨設置台数:

4台以上

Positioning-Map



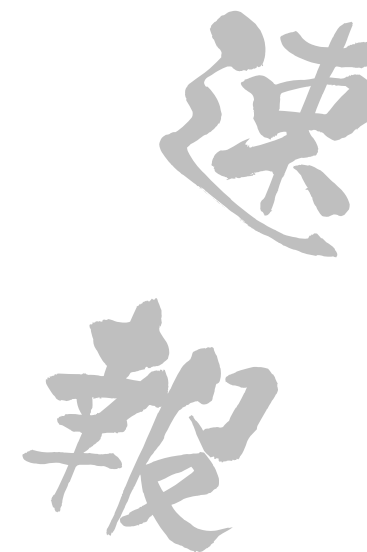
Comment (機種背景)

2005年の登場時は吉宗の後継機として20万台とも25万台ともいわれるほどの設置状況となり、そして、2011年の登場時は、5号機ART市場の牽引役として8万台超の設置台数を誇り、認定目前の今なお全国8,000軒超に於いて稼働中。番長・轟は学園を卒業し校長兼理事長である祖父の企業へ就職してのサラリーマン修行が当機の背景設定。ART機からAT機への仕様移行とあわせ、遊技者とのマッチングは興味深いハズ

Comment (仕様説明)

機械仕様に関しては、少々多岐なフローだけにここでは割愛。合算の大当たり確率は軽いですが、さて、見本機では頻繁に表現される‘ブルーレジェンド’が、低設定も混ざるホール運用時に果たして遊技者の期待に応えられるのか？は、実際に運用してみないとわからないというところが、こここのところの大都の機械。番長のネームヴァリュウは、他の4号機からの直行便のシリーズ機とは異なり、既に5号機になってからのパート2なだけに大いに認めるものの、仕様の真新しさは見られず、稼働役物頼みの側面も垣間見えるだけに、過信は禁物。

試打レポート



Schedule

日付	機種名	販売予測台数
9/7	押忍！サラリーマン番長	80,000台
9/15	サラリーマン金太郎出世回胴編	30,000台